

## 九州医療科学大学「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」自己点検・自己評価

本プログラムの修了者数は2024年3月31日現在で50名であった。履修・修得状況は未だ高いとは言えないが、初年度としては概ね良好と言える。学修成果は、「数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム」のモデルカリキュラムの学修到達度を参考にしながら、理解度テストの成績分布、レポート課題の提出率、受講後の授業アンケートを分析し、学生の理解度を確認した。

授業アンケート結果は、約90%の学生から「自身の将来に活かせる」回答が得られ、概ね良好な満足度であることから、後輩学生へ伝える推奨度についても良好な評価が期待できる。アンケートに「後輩に向けた学習アドバイス」を回答する質問項目を記載する予定である。今後は、ユニバーサルパスポートの学修ポートフォリオ機能を最大限に活用し、学修成果の定量的改善を目指す。

本プログラムの実装をさらに強力に推進するために、大学ホームページに本プログラムの概要を発信するWebサイトを構築した。令和8年度までにデータサイエンス教育の必修化と履修率100%を目指し、様々な分野で必要とされるデジタル人材の育成環境を整備する。